

「知的財産推進計画2018」決定
(2018年6月12日)

知的財産戦略本部

「知的財産戦略ビジョン」決定
(2018年6月12日)

検証・評価・企画委員会

○「推進計画2018」素案取りまとめ

産業財産権分野を取り扱う会合

(座長) 渡部 俊也
東京大学政策ビジョン研究センター 教授

○オープンイノベーションに向けた知財マネジメント、地方・中小・農林水産分野における知財活用、知財教育、知財価値の評価及び損害賠償額の適正化等(※)について検討
○11月から5月まで6回開催

※合同会合としても開催

○「推進計画2017」の進捗状況検証、データ・人工知能に関する財システム構築のフォローアップ、推進計画素案取りまとめ等

コンテンツ分野を取り扱う会合

(座長) 中村 伊知哉
慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科 教授

○コンテンツの海外展開促進、映画産業振興、デジタルアーカイブの推進、模倣品・海賊版対策等について検討
○11月から5月まで6回開催

知的財産戦略ビジョンに関する専門調査会

○「知的財産戦略ビジョン」(仮称)素案の取りまとめ

○2025年—2030年頃を見据えた中長期の社会・産業像、イノベーションの促進に向けた知的財産関連システムの刷新、知財創造教育人材・知財人材育成、クールジャパン資源の再発見・再生産メカニズム等について検討
○12月から4月頃まで6回開催

知財のビジネス価値評価検討 タスクフォース

(座長) 渡部 俊也
東京大学政策ビジョン研究センター 教授

インターネット上の海賊版対策に関する 検討会議(タスクフォース)

(座長) 中村 伊知哉 慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科教授
村井 純 慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科委員長

新規設置

※既に、タスクフォース設置については、4/2の検証・評価・企画委員会合同会合にて了承済。

知的財産戦略の推進体制

- ✓ 知的財産戦略本部は、「知的財産基本法」に基づいて2003年に設置。政府全体の知的財産推進計画の作成・推進、知的財産に関する重要施策の企画・推進・総合調整を推進。
- ✓ 毎年「知的財産推進計画」を策定。なお、2013年には、本部設置10年を機に「知的財産政策ビジョン」を策定し、「知的財産政策に関する基本方針」を閣議決定。

内閣

知的財産戦略本部

検証・評価・企画委員会

策定

知的財産推進計画

実行

経産省
(特許庁)
特許等

文科省
(文化庁)
著作権

農水省
育成者権
地理的表示

財務省
水際措置

法務省
訴訟制度

総務省
放送番組

...

【主な任務】

- ・ 知財戦略の企画・立案及び実施
- ・ 政府各省の施策の連携促進・調整

【構成要員】

本部長： 内閣総理大臣

副本部長： 内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（知的財産戦略）
文部科学大臣、経済産業大臣

本部員： 全大臣
有識者（10人）敬称略、50音順

川上 量生	カドカワ株式会社 代表取締役社長
五神 真	国立大学法人東京大学 総長
小林 喜光	株式会社三菱ケミカルホールディングス取締役会長
迫本 淳一	松竹株式会社 代表取締役社長
林 いづみ	弁護士、桜坂法律事務所パートナー
竹宮 恵子	漫画家、京都精華大学 学長
日覺 昭廣	東レ株式会社 代表取締役社長
原山 優子	総合科学技術・イノベーション会議 議員
山田 理恵	東北電子産業株式会社 代表取締役社長
渡邊 敬介	弁理士、豊栄特許事務所顧問、日本弁理士会会長